

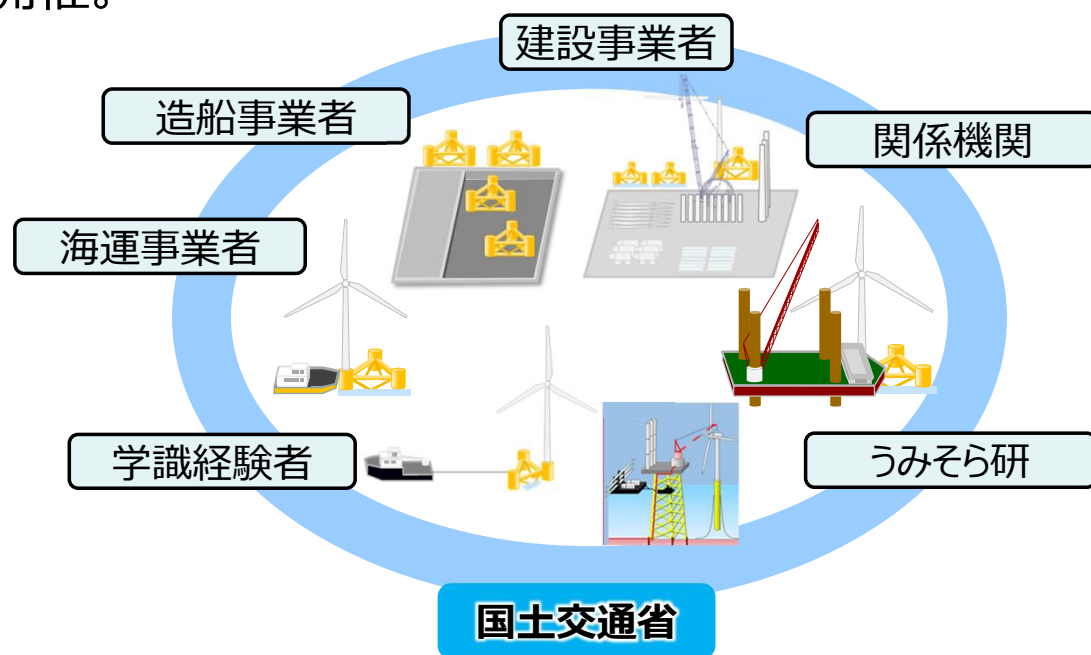
浮体式洋上風力発電の海上施工等に関する官民フォーラム

背景・必要性

浮体式洋上風力発電設備の大量導入を進めるためには、浮体の組立・設置など多岐にわたる海上施工や関連船舶に関する諸課題について、様々な主体が連携の上、制度設計や技術検討を計画的に進めることが必要。

検討体制・進め方(案)

浮体式洋上風力発電の大量導入に向けた海上施工や関連船舶に関する諸課題について、官民が連携し、横断的な議論を促進するため、「浮体式洋上風力発電の海上施工等に関する官民フォーラム」を設置・開催。



浮体式洋上風力発電の海上施工等に関する官民フォーラム

【構成員】(想定)

国土交通省（総政局、海事局、港湾局）
うみそら研、関係機関（海事、港湾）
建設事業者、造船事業者、海運事業者、
学識経験者等

【検討内容】(イメージ)

- 浮体の製造～設置、メンテナンスと基地港湾を含めた海上施工全体の最適化の方法
- オフショアにおける設備稼働率の向上による導入コストの低減方法
- 運搬、施工、メンテナンス等に必要な船舶の需要 等